



これは便利！iOSアプリ活用術

鈴江病院 脳神経外科 七條 文雄

＜13＞ Sound Touch と Video Touch の使い方

はじめに

今回は、失語症の患者さんや認知症の患者さんに対して、物の名前の呼称能力、笑う・泣くなどの動詞を利用した動作の説明能力、更には様々な仕事の詳しい作業内容の説明能力、聞いた単語の理解能力などを簡単にチェックできる App（アプリ）を紹介したいと思います。本来、この App は幼児教育用に作られたものですので、お家に帰って、先生方のお子さんや、お孫さんに見せると大喜び間違いなしです！また、診察室での幼児の診察時や、患者さんや付き添いに連れてこられたお子さんにも喜ばれると思います。

☆App の紹介

1. 【Sound Touch】 ¥720 （1・2セット版 ¥960）

1) サンプル版（無料版）を試してみよう！

まず、最初に【Sound Touch】を紹介します。いきなり、有料の App を購入するのをためらう先生は、【Sound Touch Lite】を試してみてください。図1にQRコードをつけて、App を紹介しています。サンプル版（無料版）ですので、広告入りの画面にはなりますが、App の動作確認はできると思います。なお、有料版の場合は、共通の Apple ID とパスワードで、複数の iPhone と iPad に1個のライセンスでダウンロードできます。



図1 サンプル版（無料版）App の紹介



2) 【Sound Touch】の操作説明

操作は非常に簡単です。画面上にテーマ別（ペット、動物、鳥、乗り物など）のイラストが12個表示されます。あとは、このイラストをタップするのみです。1つのイラストに6枚の綺麗な写真が、臨場感あふれるサウンド付で組み込まれています(写真はタップ毎に変化します)

(図2)。下段には、6個のテーマがあり、各テーマをタップすると、画面にはテーマにあわせたイラスト群が表示されます。後の操作は同様です。

〈裏技紹介：12個のイラストが表示された状態で、iOS 機器を手にとって上下もしくは左右にゆらして下さい。さて、何が起こるでしょうか？実際に試してみてください。〉

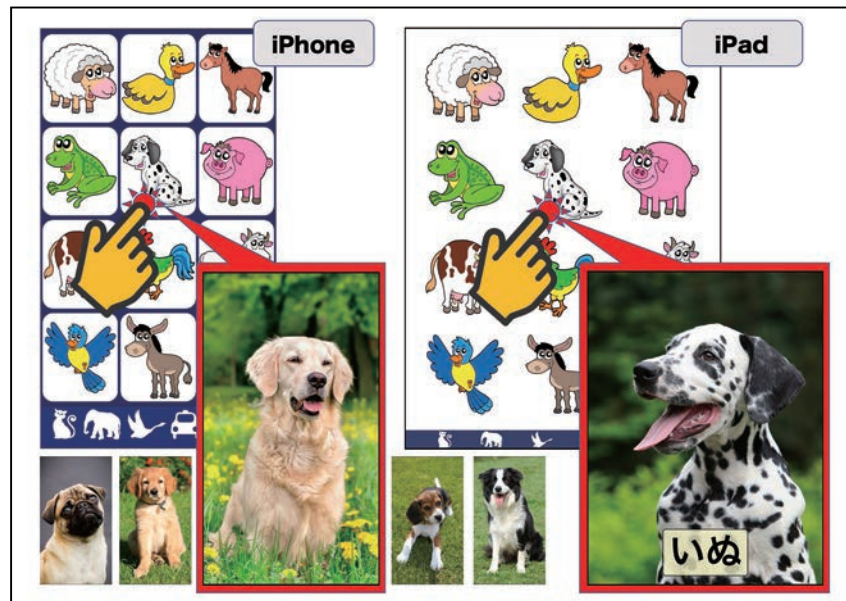


図2 iPhone と iPad での画面表示例 (いぬ)

3) ナレーションとテキストの On/Off 切り替え方法

図2のiPadでの表示例では、画面上に『いぬ』と表示があり、実際に写真が表示された時には、ナレーションでも『いぬ』と発声がみられています。このナレーションとテキストの On/Off の切り替えを図3に示しています。【設定】画面を下方にみていくと、【Sound Touch】が出てくるので、これをタップします。ここでナレーションとテキストの〈On/Off〉が調整できます。



図3 【設定】画面でのナレーションとテキストのOn/Off切り替え（iOS11例）

4) 【Sound Touch】と【Sound Touch 2】

【Sound Touch】（¥720）と次に発売された【Sound Touch 2】（¥600）は、セットになって¥960と割引価格となっています（図4）。この両者には、ともに有用な画像が豊富に詰まっているため、著者はこのセット版の購入を推奨します。更には、次に紹介する【Video Touch】を含むフルバージョン版（¥2,200）では、より安くなっていますのでこちらもご検討下さい。



図4 セット版の紹介



2. 【Video Touch】 ¥720 (【Sound Touch】を含むフルバージョン ¥2,200)

【Sound Touch】のビデオ版が【Video Touch】になります。ビデオはテーマ毎に ¥360 で販売されています (図5)。著者のお勧めは以下のごとくです。先ずサンプル版 (無料版) の【Video Touch Lite】 (図1) をインストールし、動画の内容を確認の上、良ければやや高額にはなりますが、全てがセットになったフルバージョン版 (¥2,200) の購入を推奨します。



図5 【Sound Touch】【Video Touch】関連の様々なシリーズ

おわりに

今回は、タッチ操作だけで簡単に閲覧出来る写真集とビデオ集の App を紹介しました。スクリーニング的な、患者さんの言語機能チェックとして利用できますが、診察室での幼児の方々や、先生方ご自身のお子さんやお孫さんとのコミュニケーション手段としてもご利用下さい。

今回の使用 OS : iOS 10.3.3
iOS 11.1